



つのだ みつお
角田 光雄さん(三郷)

議員から「選挙だけでなく、その後も関心を！」の言葉に納得させられました。

筑西市議会の主な広報活動は、広報紙「議会だより」と「ホームページ」で行っています。

議会だよりの原稿は、広報委員の議員が作成するため、レイアウトの研修を受けたり、議会広報コンクールで入賞した自治体を視察したり、読みやすい紙面をつくるために努力しているそうです。

ホームページでは、議会の予定や

広報活動は「議会だより」と「ホームページ」の2本柱

より多くの世代に議会の活動を知ってもらうため、筑西市議会の「へいまさみ平正巳」議長と議会広報委員のみなさんに交流会形式でお話を伺いました。

筑西市議会の広報活動を市民の目線で取材しました

議会の「知って欲しい」と市民の「知らせて欲しい」：議会と市民とのギャップを少しでも解消できれば

質問内容、会議録の閲覧はもろろんのこと、議会の様子も放映しています。議員がどんな質問をしているのか動画で見ることが出来ます。



市議会のホームページでは、議会の予定や会議録だけでなく、議会議中継も配信しています。右の二次元コードから、ご覧になれます。



議会報告会の開催

市議会では、議会を身近に感じてもらうために、議会の活動報告や市民のみなさんと意見交換する報告会を各地区で開催しています。



しかし、熱心に参加してくれる人がいる一方で、なかなか参加者が集まらないという課題があります。「もっとPRに力を入れたり、堅苦しいイメージを払拭したり、より多くの人に参加してもらえるよう環境を整えて行きたい」と仁平議長。また、藤澤和成広報委員長は「紙の資料だけでなく説明している間、参加者が下を向いてしまうので、パワーポイントを活用するなど、いろいろと工夫して行きたい」と話してくれました。

取材を終えて

「議会とはとにかく専門用語が多く、議案の名称なども、馴染みがないもの

の少なくありません。しかし、こうして市民記者のみなさんと交流する場をもつことができたのは、素晴らしいことだと思います。これを機に、さらに議会に興味をもっていただけるとうれしいです」と藤澤委員長は感想を寄せてくれました。

参加した市民記者からも「市議会議員の地元を愛する熱い想いに触れることができた」、「同じく広報紙づくりに携わる者として、議員のみなさんに負けないように、市の魅力を伝えて行きたい」などの意見があり、大変貴重な機会となりました。



取材にご協力いただいた議会広報委員のみなさんを囲んで